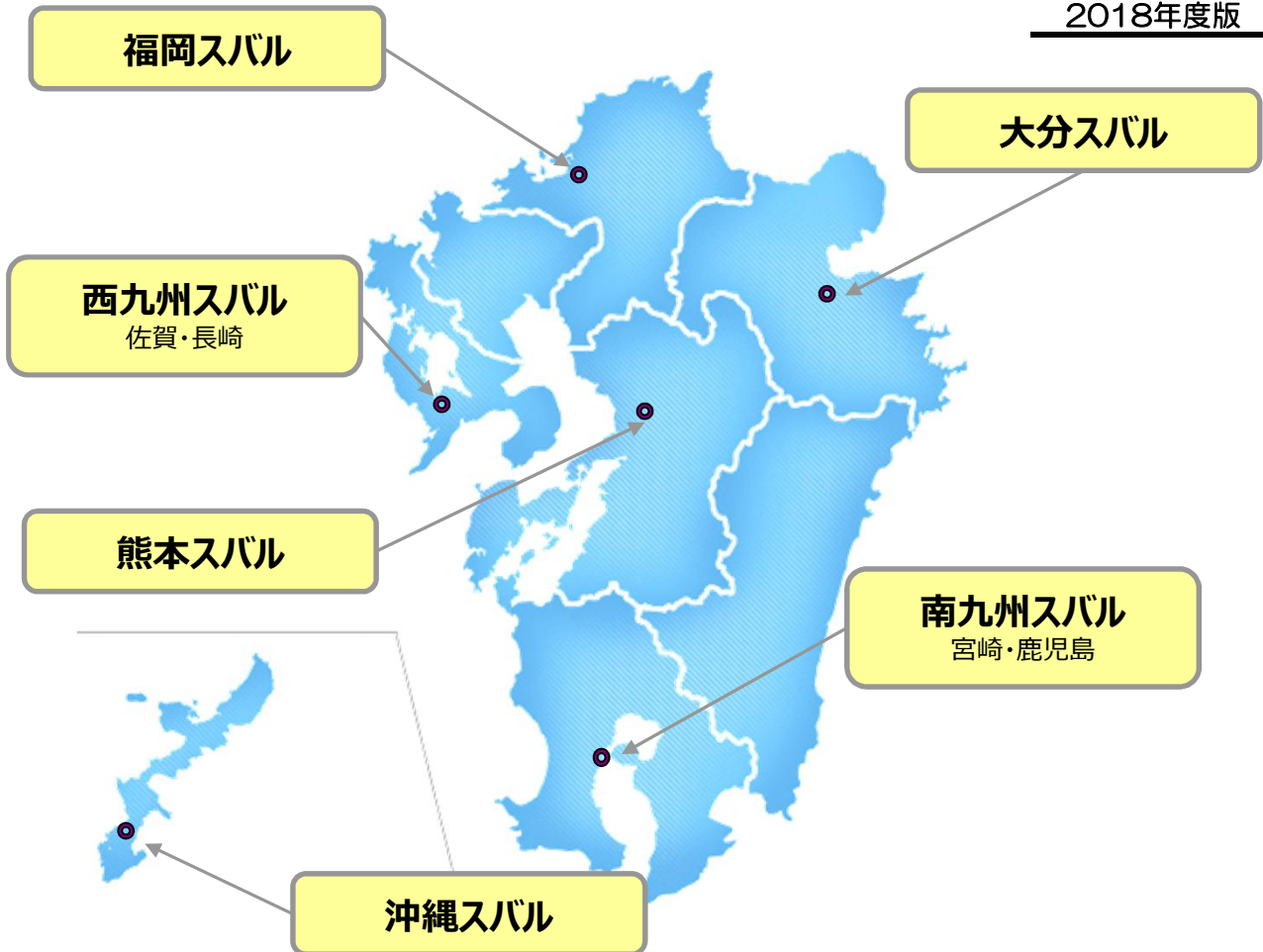




環境経営活動レポート

活動期間：2018年4月～2019年3月

2018年度版



《九州地区スバルグループ》

【統括会社】 福岡スバル株式会社
【事業会社】 西九州スバル株式会社
熊本スバル自動車株式会社
大分スバル自動車株式会社
南九州スバル株式会社
沖縄スバル株式会社

作成日：2019年11月30日

【1】組織概要

1. 九州地区スバルグループの概要

九州地区のスバル販売会社6社は、お客様のカーライフをより愉しく、豊かなものへとサポートしていく為に、10年前に統括体制を敷き、九州地区スバルグループとしてスタートしました。これまで以上に地域に密着した営業活動を行い、お客様に愛される企業を目指して参ります。勿論、環境経営活動についても6社が統一して取組んでいます。

<統括会社>	<事業会社>
福岡スバル株式会社	西九州スバル株式会社
	熊本スバル自動車株式会社
	大分スバル自動車株式会社
	南九州スバル株式会社
	沖縄スバル株式会社

2. 統括会社

- (1) 会社名 : [福岡スバル株式会社](#)
- (2) 所在地 : 〒813-0044 福岡市東区千早4-14-12
- (3) 代表者氏名 : 代表取締役社長 坂本 和人
- (4) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先
- | | |
|-----------|----------------|
| 環境管理責任者 | 統括本部 本部長 野村 久 |
| EA21推進事務局 | 総務統括部 部長 安永 貞子 |
- 連絡先 TEL : 092-710-0111 / FAX : 092-663-3546
- <統括本部>
- | | |
|-------|----------------|
| 実行責任者 | 総務統括部 部長 安永 貞子 |
|-------|----------------|
- 連絡先 TEL : 092-710-0111 / FAX : 092-663-3546
- (5) 事業の内容
- ①自動車の販売
 - ②中古自動車の販売
 - ③前各号に関する部品・用品の販売および修理
 - ④自動車の修理
 - ⑤損害保険代理店業および自動車損害賠償保障法に基づく保険代理業
 - ⑥産業用車両・機械の販売および修理



福岡スバル株式会社
本社

- (6) EA21認証登録範囲
- 上記【1】の1に掲げる統括会社及び事業会社の全ての組織及び
上記(5)の全ての範囲

- (7) 事業の規模 平成30年(2018年)度

①年間売上高		44,026	百万円
②新車販売台数	スバル	11,324	台
③中古車販売台数		7,886	台
④整備売上台数(社外整備)		320,213	台
⑤従業員数(派遣、パートを含む)		1,074	人
⑥店舗数	・新車	50	店
	・中古車	10	店
	・钣金塗装(BP)工場	7	店

平成30年(2018年)度末
平成30年(2018年)度末
平成30年(2018年)度末
平成30年(2018年)度末
平成30年(2018年)度末

3. 事業会社（5社）

1/5

- (1) 会社名 : [西九州スバル株式会社](#)
(2) 所在地 : 〒851-2108 西彼杵郡時津町日並郷3605-1
(3) 代表者氏名 : 代表取締役社長 木村 真
(4) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先
推進責任者 代表取締役社長 木村 真
実行責任者 営業支援部長 太田 洋
補佐 営業支援課長 山口 一彦
連絡先 TEL 095-882-1234 / FAX 095-882-5500
(5) 事業の内容
統括会社（5）の①～⑤と同じ、および不動産賃貸事業
(6) EA21認証登録範囲：上記（5）の全ての範囲



西九州スバル株式会社
本社

2/5

- (1) 会社名 : [熊本スバル自動車株式会社](#)
(2) 所在地 : 〒861-4106 熊本市南区南高江1-2-30
(3) 代表者氏名 : 代表取締役社長 松本 哲也
(4) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先
推進責任者 代表取締役社長 松本 哲也
実行責任者 営業支援部長 出井 和光
連絡先 TEL 096-358-3783 / FAX 096-357-9696
(5) 事業の内容
統括会社（5）の①～⑤と同じ
(6) EA21認証登録範囲：上記（5）の全ての範囲



熊本スバル自動車株式会社
本社

3/5

- (1) 会社名 : [大分スバル自動車株式会社](#)
(2) 所在地 : 〒870-1133 大分市宮崎835-1
(3) 代表者氏名 : 代表取締役社長 赤嶺 英二
(4) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先
推進責任者 代表取締役社長 赤嶺 英二
実行責任者 サービス部品部長 園田 正行
連絡先 TEL 097-569-5396 / FAX 097-568-0145
(5) 事業の内容
統括会社（5）の①～⑤と同じ、及びリース・レンタル事業
(6) EA21認証登録範囲：上記（5）の全ての範囲



大分スバル自動車株式会社
本社

4/5

- (1) 会社名 : [南九州スバル株式会社](#)
(2) 所在地 : 〒890-0056 鹿児島市下荒田4-52-22
(3) 代表者氏名 : 代表取締役社長 長谷川 謙一
(4) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先
推進責任者 代表取締役社長 長谷川 謙一
実行責任者 営業支援部長 山崎 健一
連絡先 TEL 099-254-1192 / FAX 099-257-0309
(5) 事業の内容
統括会社（5）の①～⑤と同じ
(6) EA21認証登録範囲：上記（5）の全ての範囲



南九州スバル株式会社
本社

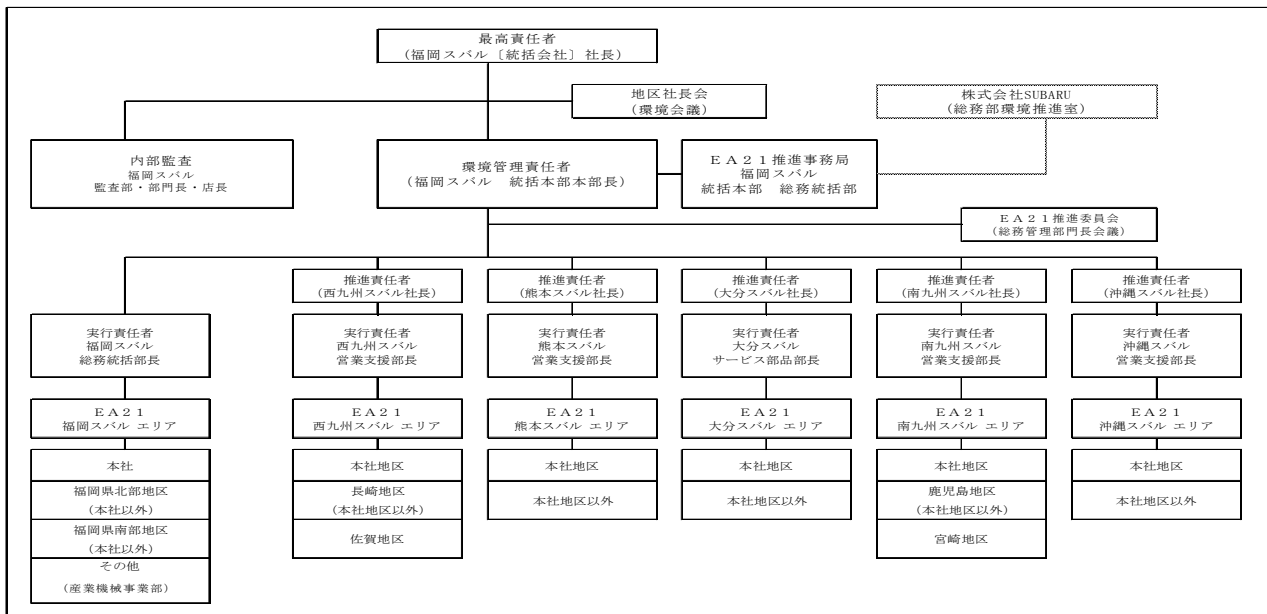
5 / 5

- (1) 会社名 : 沖縄スバル株式会社
- (2) 所在地 : 〒901-2122 浦添市勢理客4-19-7
- (3) 代表者氏名 : 代表取締役社長 岡崎 浩一
- (4) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先
 - 推進責任者 代表取締役社長 岡崎 浩一
 - 実行責任者 営業支援部長 上山 修市
 - 連絡先 TEL 098-877-1100 / FAX 098-879-4461
- (5) 事業の内容
 - 統括会社 (5) の①～⑤と同じ、及び不動産賃貸事業
- (6) EA21認証登録範囲：上記 (5) の全ての範囲



沖縄スバル株式会社
本社

4. EA21推進組織図

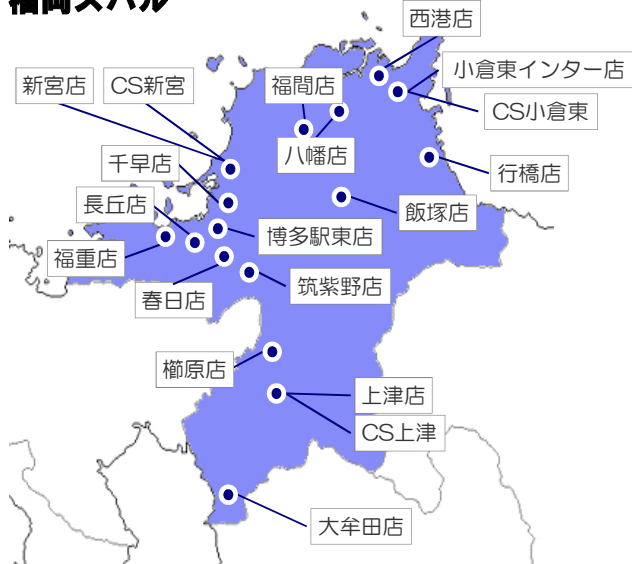


【2】対象範囲

対象範囲

【1】組織概要 に掲げる統括会社及び事業会社の内容とその範囲

福岡スバル



西九州スバル



熊本スバル



大分スバル



南九州スバル



沖縄スバル



【3】環境経営方針

《基本理念》

九州地区スバルグループでは企業の様々な社会的責任が問われる現代において、環境問題を最優先課題として認識しています。このため当グループでは、全ての事業活動が地域及び次世代の環境に及ぼす影響のことを常に考えると共に、全従業員が自主的に業務効率を上げていくことで環境への負荷を軽減し、「循環型社会の実現」と「環境保全」に貢献していくことを宣言します。併せて経営における課題とチャンスの明確化を考慮し、この環境経営方針を九州地区スバルグループの活動方針として制定致します。

《基本方針》

この理念のもと、当グループが行なう自動車及び部品の販売、整備、修理、保険業務、産業用車両・機械の販売および修理、不動産賃貸、リース・レンタルに関する事業活動が環境に与える影響を考慮し、以下の環境保全活動を推進します。

1. 事業活動の全領域で、省資源、省エネルギー（CO₂削減を含む）、リサイクル、公害防止、グリーン購入、自らが生産・販売・提供する製品及びサービスに関して環境に配慮した活動を行ないます。
2. 環境汚染を未然に防止すると共に、環境マネジメントシステムと環境パフォーマンスが継続的に改善できるように推進します。
3. 適用する環境関連の法規制・条例、及び当グループが同意するその他の要求事項を遵守します。
4. 特に、次の環境保全の重要項目に対しては、環境経営目標を設定して取組み、必要があれば見直しを行ないます。
 - ① 省エネルギーの推進（電力使用量、燃料使用量）
 - ② 省資源（水使用量、紙使用量）
 - ③ 廃棄物排出の抑制と適正処理（一般及び産業廃棄物の排出量削減努力とリサイクル率向上）
 - ④ 化学物質管理の強化（P R T R法関連、V O C対策）
 - ⑤ 店舗周辺の清掃を積極的に行ない、地域の環境改善に貢献する
 - ⑥ グリーン機材の導入（工場設備やO A機器・物品等の入替え時は積極的に導入する）
 - ⑦ 環境対応事業の推進（環境保全に資する整備完了車の増進：車検整備・法定点検の入庫促進）
5. この環境経営方針を全従業員に周知し、教育活動を推進します。

制 定 日 平成21年 7月21日

最 終 改 定 日 令和 2年 2月16日

福 岡 ス バ ル 株 式 会 社

(九州地区スバルグループ統括責任者)

代表取締役 坂本 和人

【4】環境経営目標

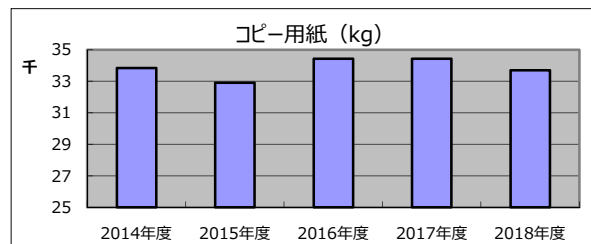
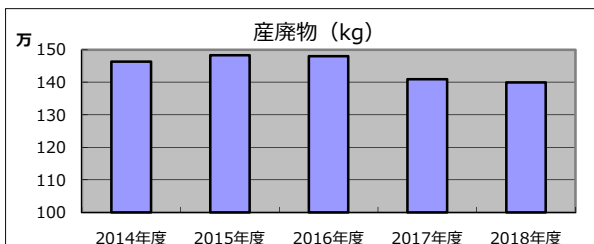
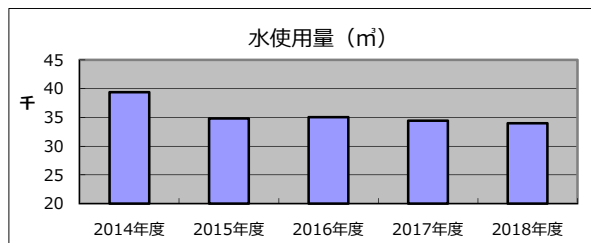
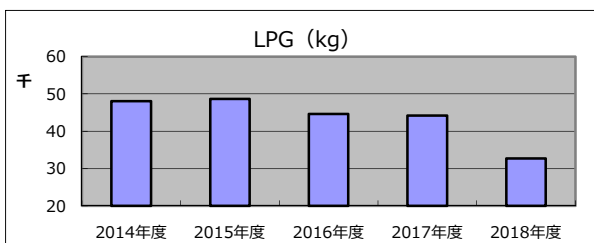
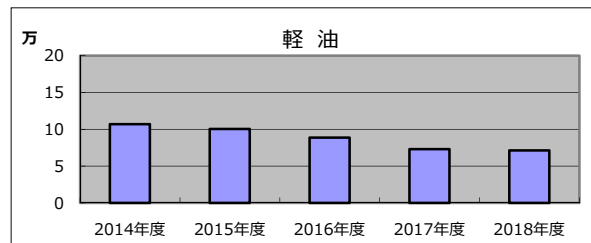
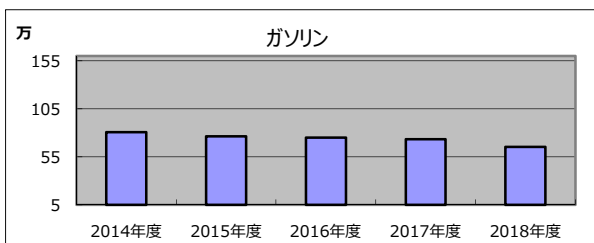
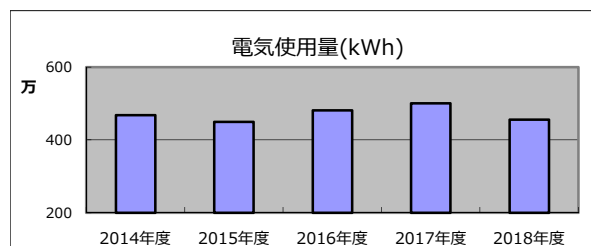
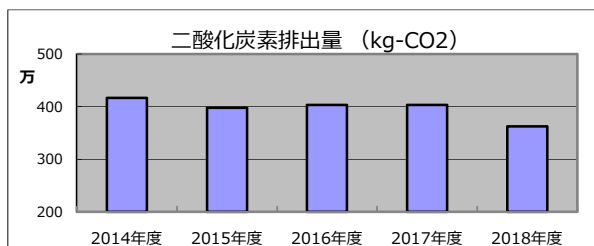
当社は環境への負荷が大きいと考えられる《エネルギー使用量》《廃棄物の排出量》の把握をし、削減活動に重点をおく。同時に、リサイクルの推進を積極的に行う。

(1) 環境負荷の状況 九州スバルグループ合計

電力によるCO₂（二酸化炭素）排出量の計算では下記の2009年度実績排出係数を使用

九州統一基準CO₂排出係数：0.399〔九州電力：0.369 沖縄電力：0.931〕

項目	単位	2014年度 実績	2015年度 実績	2016年度 実績	2017年度 実績	2018年度 実績	2014年度 対比	
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	4,166,245	3,980,858	4,031,059	4,032,339	3,622,708	91.0%	
電気使用量	kWh	4,677,844	4,497,706	4,811,916	5,005,545	4,552,931	101.2%	
燃料	ガソリン	L	806,473	765,026	749,248	734,702	652,956	85.4%
	灯油	L	615	306	74	335	142	46.4%
	軽油	L	107,242	100,325	88,778	73,060	71,439	71.2%
	LPG	kg	48,095	48,664	44,670	44,216	32,709	67.2%
	都市ガス	m ³	2	3	6	9	12	400.0%
水使用量	m ³	39,363	34,836	35,034	34,428	33,970	97.5%	
廃棄物排出量	kg	1,462,957	1,482,362	1,479,982	1,408,928	1,399,138	94.4%	
(内コピー用紙の使用量)	kg	33,827	32,905	34,426	34,421	33,687	102.4%	



(2) 環境経営目標 九州スバルグループ合計

(削減率は2018年度以降の目標値も前年度の実績を基に見直しを図る)

項目		単位	目標基準値 (2014年度)	2017年度 目標	2018年度 目標	2019年度 目標
二酸化炭素排出量 (削減率)		kg-CO2	4,166,245	3,957,932 5.0%	3,957,932 5.0%	3,945,434 5.3%
電気使用量 (削減率)		kWh	4,677,844	4,514,119 3.5%	4,514,119 3.5%	4,500,086 3.8%
燃 料	ガソリン	L	806,473	741,956	737,923	735,504
	灯油	L	615	597	528	528
	軽油	L	107,242	104,024	92,013	92,013
	LPG	kg	48,095	46,652	41,265	41,265
	都市ガス	m3	2	2	2	2
	(削減率)	(ガソリン) (ガソリン以外)	- -	8.0% 3.0%	8.5% 14.2%	8.8% 14.2%
水使用量 (削減率)		m3	39,363	34,639 12.0%	34,088 13.4%	33,577 14.7%
廃棄物排出量 (2013年度より一般廃棄物 含む) (削減率)		kg	1,462,957	1,331,291 9.0%	1,328,365 9.2%	1,319,587 9.8%
(内コピー用紙の使用量) (削減率)		kg	33,827	32,136 5.0%	32,136 5.0%	32,068 5.2%
化学物質の削減			-	物質取扱量 の把握	物質取扱量 の把握	水性Pや 低VOC溶剤 への移行
グリーン購入の促進			-	適用の品目比率 45%	適用の品目比率 45%	適用の品目比率 45%
環境対応 事業 の推進	車検カバー率	%	55.3%	69.0%	70.0%	70.0%
	法定点検在庫率*1	%	50.4%	60.0%	90.0%	90.0%
	新商品在庫率	%	31.8%	---	---	---
社会貢献活動の推進				事業所周辺の清掃/実施店の増加		

*1 法定点検在庫率 2018年度より12検(点検パック) 在庫率へ変更

【5】環境経営活動計画の内容

(1) 数値目標を達成するための取組

① 電気使用量削減

- ・季節に合わせた空調温度の厳守
- ・待機電力使用の削減
- ・貼紙による「節電」意識の高揚
- ・昼休憩時の事務所消灯
- ・ショールーム消灯時間の厳守
- ・設備の更新時、エアコン装置・照明器具などは消費電力の少ないものに変更

② 燃料使用量削減

- ・九州地区全域でのエコ運転の推進活動
- ・アイドリングストップの推進
- ・効率的な代車・試乗車の活用
- ・アポ取り後の訪問活動の徹底
- ・呼び込みによる来店促進
- ・積載車（車両運搬車）使用は効率的な運用を徹底

③ 水道水の使用量削減

- ・オフィスの貼紙「節水」掲示による節水活動の啓蒙
- ・車両洗車時の節水
自動門型洗車機の使用管理の徹底
手洗い洗車時の水の流し放しを撲滅

④ 廃棄物排出量の削減

- （但し、業務上の関係から仕事量に比例して増加するため、一方でリサイクル率向上を目標とする）
- ・再修理等の整備ミスを減少させることで、無駄な廃棄物の排出を抑制
- ・使用済みバンパー・バッテリーなど有価販売によるリサイクル率の向上
- ・分別廃棄の徹底による再資源化の促進
ダンボール・新聞紙・雑誌類・シュレッダーくずについては、再資源として排出

⑤ 紙（コピー用紙）の使用削減

- ・コピー紙使用量の把握
コピー紙使用量の把握と使用量削減の目標を持つことにより、廃棄物排出量削減に直結していく
- ・電子文書の使用拡大（FAX活用から電子メール活用への切替え）
- ・会議資料のペーパーレス化によるコピーの削減および裏紙再使用

⑥ グリーン購入の促進

- ・グリーン購入法の適用を求める備品として下記 1 2 品目を設定し、グリーン購入を促進

コピー紙	ペン類	シャープペン芯	蛍光マーカー	修正テープ	消しゴム	付箋
セロハンテープ		のり	フラットファイル	再生トイレットペーパー		乾電池

(2) その他の取組

① 化学物質の削減

- ・BP（銀金塗装）部門を有するところは、事業所ごとでPRTR法対象化学物質の取扱量を的確に把握し、適切に維持管理することに努める

把握する化学物質： 1,1,1-トリフルオロエタン、1,1,2-トリフルオロエタン、1,1,2,2-テトラフルオロエタン、1,1,1,2-テトラフルオロエタン、1,1,1,2,2-ペンタフルオロエタン、1,1,1,2,2,2-ヘキサフルオロエタン、1,1,1,2,2,2-ヘキサフルオロエタン、1,1,1,2,2,2-ヘキサフルオロエタン、1,1,1,2,2,2-ヘキサフルオロエタン、1,1,1,2,2,2-ヘキサフルオロエタン

② 廃自動車部品のリサイクルの順守

- ・環境に関する教育を実施することにより、社員の環境や環境コンプライアンス等への意識向上を図る

③ 環境対応事業の推進

- ・当社の事業として車検・法定定期点検を入庫させる為、入庫率・カバー率も目標を明確にし取組み、入庫して頂く事で、環境保全上の基準をクリアした自動車の普及に貢献に繋げていく
- 店舗での社会貢献環境保全活動の推進

④ 事業所周辺の清掃活動

- ・地域密着型店舗実現のため地域社会への環境経営活動を進める

⑤ 各社ごとの独自取組み

- ・各社ごとで、独自の取組みを決め、環境や社会貢献に努めていく

【6】環境経営活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

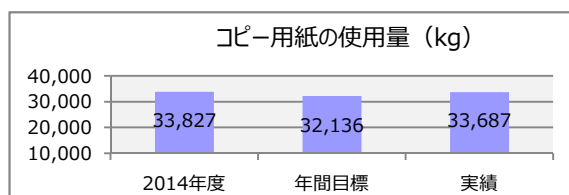
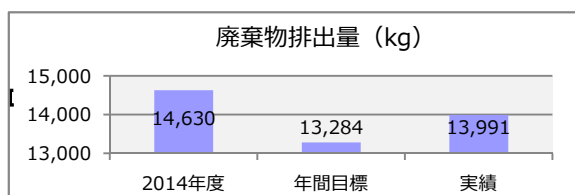
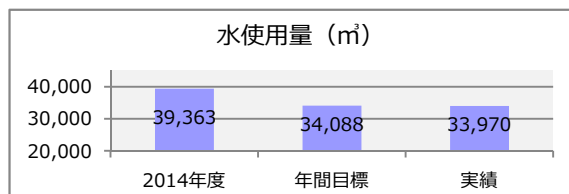
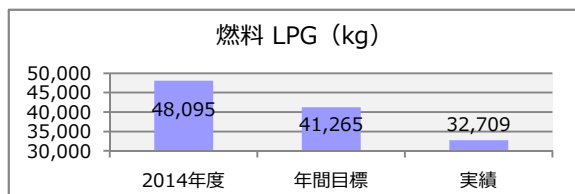
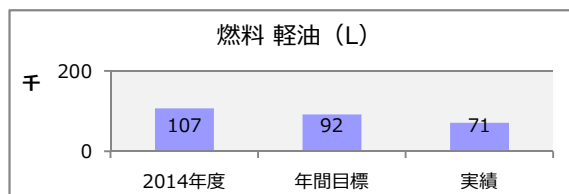
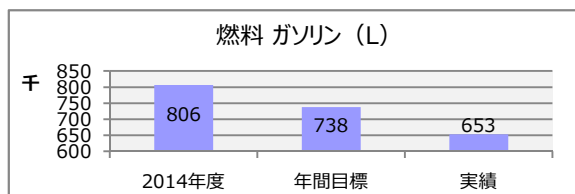
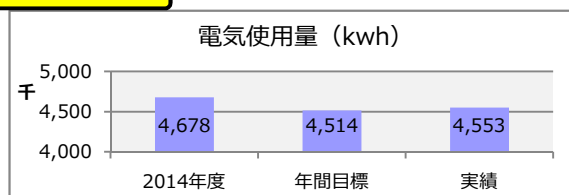
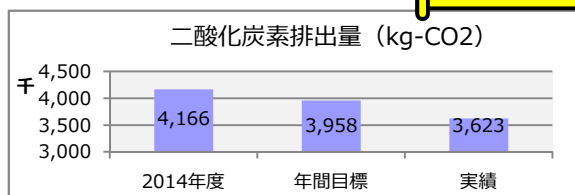
(1) -1 数値実績

目標比率	判定
目標達成 (100%以上)	○
目標未達 (前年より減少)	△
目標未達 (前年より増加)	×

※ 活動期間 2017.4~2018.3の実績

項目	単位	目標基準値 2014年度	2018年度活動結果					
			削減目標	年間目標	実績	目標達成率	判定	
二酸化炭素排出量	kg-CO2	4,166,245	基準値の-5.0%	3,957,932	3,622,708	109.3%	○	
電気使用量	kWh	4,677,844	基準値の-3.5%	4,514,119	4,552,931	99.1%	△	
燃料	ガソリン	L	806,473	基準値に対し ガソリンは-8.5% その他は-14.2%	737,923	652,956	113.0%	○
	灯油	L	615		528	142	371.6%	○
	軽油	L	107,242		92,013	71,439	128.8%	○
	LPG	kg	48,095		41,265	32,709	126.2%	○
	都市ガス	m3	2		2	12	14.3%	×
水使用量	m3	39,363	基準値の-13.4%	34,088	33,970	100.3%	○	
廃棄物排出量	kg	1,462,957	基準値の-9.2%	1,328,365	1,399,138	94.9%	△	
(内コピー用紙の使用量)	kg	33,827	基準値の-5.0%	32,136	33,687	95.4%	△	
化学物質の削減	物質取扱量の把握			---	---	---	○	
グリーン購入の促進	適用の品目比率 45%			---	---	---	△	
整備台数	車検カバー率	%	55.3%	---	70.0%	65.8%	94.0%	△
	定検入庫率	%	50.4%	---	90.0%	87.9%	97.7%	△
	新商品入庫率	%	31.8%	---	---	---	---	---

主要項目の実績



(2) 取組結果と評価

CO2削減の取組み

2014年度実績対比 ▲15.0%の削減
 目標対比 ▲6.8%の削減
 前年実績対比 ▲10.2%の削減

ガソリン・軽油の使用量削減

電力使用量

目標対比 0.9%の増加
 前年実績対比 ▲9.0%の削減

市場対応措置に伴う施設の本稼働
 洗車機の稼働時間延長、

各取組みの評価	評価	不具合等（理由）
空調温度の厳守	○	空調・プリンターの切り忘れなど
待機電力使用の削減	△	節電の貼紙が剥がれている店舗が見受けられる
貼紙による「節電」意識の高揚	△	
昼休憩時の事務所消灯	○	
ショールーム消灯時間の厳守	○	
設備の消費電力化	○	

ガソリン使用量

目標対比 ▲11.5%の削減
 前年実績対比 ▲11.1%の削減

社用車・引き取り納車の見直し及びエコドライブ運転を推進し実施した結果の削減

その他燃料

灯油：電化による灯油暖房器具削減により、大幅に減少

軽油：積載車を効率よく有効活用出来た事により、目標対比▲19.3%となる

LPG：BPセンターの乾燥ブースの時間管理により前年比▲26.0%の削減となる

各取組みの評価	評価	不具合等（理由）
エコ運転の推進活動	○	
アイドリングストップの推進	○	
効率的な代車と試乗車の活用	○	
アポ取り後の訪問活動の徹底	○	
呼び込みによる来店促進	○	
積載車の効率的な配送の徹底	○	

水道使用量

目標対比 ▲1.2%の削減
 前年実績対比 ▲1.3%の削減

目標対比は1m³の増加であり、ほぼ目標クリアした
 前年増加の要因：
 市場措置対応に伴い洗車台数も増加した

各取組みの評価	評価	不具合等（理由）
貼紙「節水」の掲示による節水活動の推進	○	
車両洗車時の節水	○	

廃棄物の削減

廃棄物：汚泥回収定期化の影響に加え、業務量が増加したことで増加傾向となる
 目標対比 5.3%の削減 前年実績比 ▲0.7%の削減

コピー用紙：「J-SOX法」と「下請法」で定める証跡保管義務を履行した為目標未達となる
 目標対比 4.5%の増加 前年実績比 ▲2.1%の削減

各取組みの評価	評価	不具合等（理由）
再修理等の抑制	○	
有価販売によるリサイクル率の向上	○	
分別廃棄の徹底と再資源化の促進	○	
コピー紙使用量の把握	○	
電子文書の使用拡大	×	電子文書への切替ルールが未整備
コピーの削減および裏紙再使用	△	J-SOX法、下請法対応の為大きな削減に至らず

2016年度10月より産業廃棄物マニフェストを「電子化」へ移行

有機溶剤使用状況（年度比較）

福岡スバル			
品目	2017年度	2018年度	削減状況
エチルベンゼン	67.26	113.30	×
キシレン	66.62	71.40	×
スチレン	19.86	14.30	○
1-2-4トリメチルベンゼン	14.79	7.80	○
1-3-5トリメチルベンゼン	6.37	30.50	×
トルエン	730.08	650.60	○

西九州スバル			
品目	2017年度	2018年度	削減状況
エチルベンゼン	0.00	0.00	○
キシレン	0.00	0.00	○
スチレン	0.00	0.00	○
1-2-4トリメチルベンゼン	0.00	0.00	○
1-3-5トリメチルベンゼン	0.00	0.00	○
トルエン	543.12	350.40	○

熊本スバル			
品目	2017年度	2018年度	削減状況
エチルベンゼン	65.22	130.40	×
キシレン	190.41	194.89	×
スチレン	0.00	0.00	○
1-2-4トリメチルベンゼン	13.13	11.06	○
1-3-5トリメチルベンゼン	12.65	10.82	○
トルエン	41.95	46.52	×

南九州スバル			
品目	2017年度	2018年度	削減状況
エチルベンゼン	63.86	34.15	○
キシレン	187.50	106.86	○
スチレン	0.00	0.00	○
1-2-4トリメチルベンゼン	27.73	16.77	○
1-3-5トリメチルベンゼン	19.43	10.49	○
トルエン	7.42	0.62	○

九州全体			
品目	2017年度	2018年度	削減状況
エチルベンゼン	196.34	130.40	○
キシレン	444.53	194.89	○
スチレン	19.86	0.00	○
1-2-4トリメチルベンゼン	55.65	11.06	○
1-3-5トリメチルベンゼン	38.45	10.82	○
トルエン	1322.57	46.52	○

板金塗装工場を保有する会社
 福岡スバル 3工場 西九州スバル 1工場
 熊本スバル 1工場 南九州スバル 2工場
4社 7工場

その他の取組

グリーン購入促進：引き続き、グリーン購入品への代替製品の探索含め促進を行っている

環境対応事業推進：在庫率・カバー率の向上と項目を変更し在庫促進を行い、お客様のお車が
 公害に繋がらない様取り組んだ

社会貢献事業推進：事業所周辺の清掃活動は定着してきた、今後も継続し周辺環境の美化に貢献する

各社（店舗）の取組みの様子

九州地区統一のポスター掲示によるエコ安全ドライブとオフィス電カセーブのポスター



コンプライアンス・法令研修



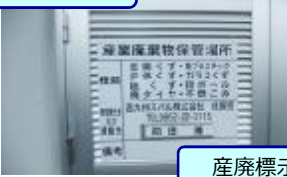
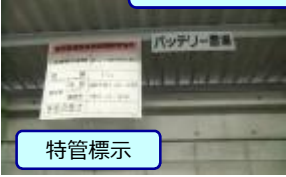
エコキャップ運動の継続



もしもの時の「オイル吸着マットと緊急連絡先」



産業廃棄物置場の標示



特管標示

産廃標示

月一度の油水分離槽点検の確認



壁面管理で削減進捗を確認



少量危険物貯蔵所の標示



次年度に付加する取組み

- ・「CO2排出量を増加させない」取組みを進めると共に未達成項目の削減に取り組む
- ・各社取巻く環境に応じた目標を定め改善に結びつけます
- ・継続的活動を行う為、次期中長期目標の策定を行う（2018年度～2022年度）

- «その他の取り組み»
- ◎各事業会社単位での取組強化（数値削減に代わる環境活動への参加を模索）
 - ◎教育・訓練を確実にし、環境経営活動や緊急時の対応に啓蒙を図る
 - ◎リスクアセスメントへの対応（特定化学物質を含む製品の確認・周知・教育・確認リスクの見積もり・代替製品の検討）

【7】環境経営関連法規等の遵守状況及び評価の結果 並びに違反・訴訟等の有無

（1）適用となる主な環境経営関連法規

主な適用法規	要求事項	遵守状況の評価
水質汚濁防止法	特定施設の届出（自動車自動洗浄装置等）	○
下水道法	排水施設の設置義務 特定施設の届出	○
廃棄物処理法	廃棄物の適正処理 廃棄物処理業者との委託契約 廃棄物の表示、保管管理 マニフェストの集計、報告	○
消防法	少量危険物貯蔵所の届出	○
騒音規制法	特定施設の届出	○
振動規制法	特定施設の届出	○
化管法（PRTR法）	特定化学物質の排出量異動量の把握と記録、基準値 以上の取扱量の場合に行政に報告	○
自動車リサイクル法	使用済自動車の適正処理	○

※消防法（少量危険物届出）については、取り扱いの油脂類の増加や、（株）SUBARUが主導する、リサイクル広域認定制度へ参加したことにより、廃油の一時保管量が増加していることを確認したため必要に応じ、未届け店舗全てに対し少量危険物貯蔵所の設置・届出を進めている。

（2）違反、訴訟等

自己チェックした結果、環境経営関連法規等への違反はありません
また、関係当局より違反等の指摘も過去5年間ありません。
合わせて外部からの、環境経営に関わる指摘・訴訟に繋がるような事案は発生しておりません。

【5】代表者による全体評価と見直しの結果

（九州地区スバルグループ全体）

今年度の業績は、整備売上は前年より増加したものの、新車販売台数が大幅に減少したため全体では前年を下回る結果となった。一方、環境経営活動においては、電気・水・廃棄物が削減目標未達となった。主な要因としては、市場措置対応に伴う施設の本稼働、洗車台数・交換部品の増加、店舗建替工事によって付随費用である電気・水・廃棄物に影響が及んだ。但し、都市ガスを除く項目で、前年を下回ることが出来た。2019年度は、この状況は減少傾向に向かうと思われるが、引き続き早期在庫予約を推進し、工場稼働の平準化や効率化を図り、従業員の負担軽減を含めた環境負荷低減に取り組む。

会社	郵便番号	住所	電話番号	FAX番号	工場資格	組織区分
福岡 スバル(株)	本社	813-0044 福岡市東区千早4丁目14番12号	092-710-0111	092-663-3696	-	A
	西港店・テクノ西港	803-0801 北九州市小倉北区西港町30-16	093-571-0531	093-571-0530	指定	C
	小倉東インター店・カースポット小倉東	800-0255 北九州市小倉南区上葛原2-17-1	093-932-8836	093-932-8846	指定	C
	八幡店	806-0049 北九州市八幡西区穴生3丁目9-18	093-621-0055	093-621-0051	指定	C
	行橋店	824-0033 行橋市北泉5-1-15	0930-23-3170	0930-23-3443	指定	C
	飯塚店	820-0111 飯塚市有安1025-12	0948-82-0173	0948-82-4686	指定	C
	福岡店	811-3217 福津市中央4-21-13	0940-42-4523	0942-42-4523	指定	C
	新宮店・カースポット新宮・テクノ新宮・部品センター	811-0111 糟屋郡新宮町大字三代812	092-963-5701	092-963-5700	指定	C
	中古車部	811-3105 古賀市鹿部432-7	092-940-2030	092-940-2031	-	B
	千早店	813-0044 福岡市東区千早4丁目14番12号	092-682-1190	092-682-1197	指定	C
	博多駅東店	812-0008 福岡市博多区東光1-6-8	092-411-8133	092-411-8161	指定	C
	福重店	819-0022 福岡市西区福重1-1-5	092-891-1631	092-891-1636	指定	C
	長丘店	815-0075 福岡市南区長丘4-16-5	092-554-4080	092-554-4083	指定	C
	春日店	816-0864 春日市須玖北2-17	092-575-3211	092-575-3003	指定	C
	筑紫野店	818-0054 筑紫野市杉塚4-5-28	092-924-2811	092-924-2813	指定	C
	柳原店	830-0003 久留米市東柳原町919-1	0942-33-9361	0942-33-9369	指定	C
	上津店・カースポット上津	830-0052 久留米市上津町2228-73	0942-21-7772	0942-21-7773	指定	C
	大牟田店	837-0917 大牟田市大字草木421-1	0944-41-8121	0944-41-8142	指定	C
	博多サポーターセンター	812-0008 福岡市博多区東光2-19-30	-	092-411-0224	-	D
	産業機械事業部	812-0068 福岡市東区社領2-16-22	092-612-6143	092-612-6147	-	C
西九州 スバル(株)	本社・中古車総合センター	851-2108 西彼杵郡時津町日並郷3605-1	095-882-1234	095-882-5500	-	A
	長崎時津店・長崎部品センター	851-2108 西彼杵郡時津町日並郷3605-1	095-882-8797	095-882-8946	指定	C
	長崎南店	850-0971 長崎市磯道町736-1	095-879-2021	095-879-2024	指定	C
	佐世保日字店	857-1151 佐世保市日字町2782-5	0956-31-6291	0956-31-6295	指定	C
	諫早店	854-0036 諫早市長野町1057-1	0957-23-3422	0957-23-3077	指定	C
	佐賀店・佐賀部品センター・B Pセンター	840-0008 佐賀市巨勢町牛島178-3	0952-22-3115	0952-22-1759	指定	C
	武雄店	843-0023 武雄市武雄町昭和88	0954-23-7011	0954-23-7048	指定	C
	唐津店	847-0084 唐津市和多田西山5-39	0955-72-8181	0955-72-8183	指定	C
	カースポット長崎	851-2108 西彼杵郡時津町日並郷3605-2	095-886-8886	095-886-8885	-	B
カースポット佐賀	840-0008 佐賀県佐賀市巨勢町牛島174-6	0952-41-8888	0952-41-8000	-	B	
熊本 スバル 自動車 (株)	本社・南高江店・カースポット南高江・B Pセンター・部品センター	861-4106 熊本市南区南高江1-2-30	096-358-3783	096-357-9696	-	C
	清水店	860-0085 熊本市北区高平2-26-7	096-344-3261	096-345-1451	指定	C
	東店	861-8010 熊本市東区上南部二丁目1番120号	096-347-7200	096-382-7687	指定	C
	菊陽店	869-1101 菊陽郡菊陽町津久礼字久保2774-2	096-232-8177	096-232-8171	指定	C
	八代店	866-0844 八代市旭中央通6-7	0965-35-2522	0965-35-2548	指定	C
	人吉店	868-0083 人吉市下林町字七麦田219	0966-24-2130	0966-24-3315	指定	C
	天草店	863-0041 天草市志柿町7072-3	0969-24-2101	0969-24-3890	認証	C
	玉名店	869-0222 玉名市岱明町野口541	0968-74-3300	0968-74-3960	指定	C
大分 スバル 自動車 (株)	本社・大分店	870-1133 大分市宮崎835-1	097-569-3011	097-568-0145	-	C
	大分東店	870-0131 大分市皆春552-1	097-529-8111	097-529-8131	指定	C
	別府店	874-0023 別府市上人ヶ浜町482-3	0977-67-7777	0977-67-7799	指定	C
	中津店	871-0004 中津市上如水1798-1	0979-32-5111	0979-32-5681	指定	C
	日田店	877-0000 日田市十二町553	0973-23-5000	0973-23-5002	指定	C
	中古車部・カースポット大分	870-1132 大分市光吉1137-1	097-569-0400	097-569-0067	-	B
	南九州 スバル(株)	本社・下荒田店・鹿児島部品センター	890-0056 鹿児島市下荒田4-52-22	099-254-1192	099-254-1489	-
鹿屋店		893-0057 鹿屋市今坂町12410	0994-43-3003	0994-40-2589	指定	C
川内店		895-0072 薩摩川内市中郷1-10-13	0996-25-1270	0996-20-2531	指定	C
隼人店		899-5102 霧島市隼人町真孝446-2	0995-44-6655	0995-42-8150	指定	C
東開店・カースポット東開・鹿児島B Pセンター		891-0115 鹿児島市東開町4-49	099-266-5130	099-266-5133	指定	C
伊敷店		890-0005 鹿児島市下伊敷1-42-33	099-218-9201	099-218-9186	指定	C
花ヶ島店・カースポット宮崎・宮崎部品センター・宮崎B Pセンター		880-0036 宮崎市花ヶ島町新地橋1122-1	0985-25-7331	0985-20-2539	指定	C
宮崎南店		880-0904 宮崎市中村東3-59	0985-54-3732	0985-54-3720	指定	C
延岡店		882-0861 延岡市別府町3540-1	0982-33-6244	0982-33-6257	指定	C
都城店	885-0004 都城市都北町5795-1	0986-47-1515	0986-47-1717	指定	C	
沖縄 スバル(株)	本社・浦添店・部品センター・CS浦添	901-2122 浦添市勢理客4-19-7	098-877-1100	098-879-4461	-	C
	豊崎店	901-0225 豊見城市豊崎3-72	098-840-6370	098-850-0125	指定	C
	具志川店	904-2244 うるま市字江州396	098-973-4141	098-973-4144	指定	C

組織区分の意味

A = オフィス業務 (事務所業務)

B = オフィス業務板自動車販売 (新車、中古車)

C = オフィス業務板自動車販売 (新車、中古車) 板整備業務

D = オフィス業務板整備業務

E = オフィス業務板整備業務板金塗装